



なかよしだより

令和8年10月26日
長谷保育園

たのしいな♪小麦粉粘土

西箕輪上戸地区の環境保全会の鈴木さんが、小麦粉をくださり、みんなで粘土遊びをしました！

上戸地区の遊休農地に景観作物として種をまいて育てた小麦。せっかくなので子どもたちで何か使えることがあればと市内全園にお声かけいただきました。
直近で製粉＆検査もしてくださっている、食用に値する安心安全な小麦！こんなふうに使わせていただけるなんて贅沢!! ありがとうございます!!



小麦がどんなふうに見えるのか、画像を交えてお話ししてくれたり、実際に小麦を持って来てくださり、触ったり実をとってみたいしました。

幼児さんは2人一組で粉に水を入れてはモミモミ。。。自分たちで粘土を作りました！



つぼみさんは、保育士が粘土作りをしました。みんな興味津々！じっと見つめています。



小麦粉粘土ができあがると、早速にあれこれとカタチを変えてみんな夢中!!

既製の玩具の粘土よりも手触りも伸びもよく、感触や香りを楽しみながら、夢中で遊びました。

遊びの中で聞こえてきた声から、クッキングなど次の楽しみを広げていきたいと思います♪



鈴木さんのギター演奏でみんなで歌もうたいました♪

本日小麦粉粘土を持ち帰ります！
カビがふく恐れがあるので、冷蔵庫で保管しながら2～3日遊べるかと思います★